

退任に

あたって

八潮市長 多田重美



このたび、9月15日の任期満了に伴いまして、市長の職を退任させていただくことになりました。

市民の皆様には、3期12年の間、格別なるご支援・ご協力をいただき、厚くお礼を申し上げます。

振り返りますと、私が初めて市長に当選いたしましたのは、市制施行30周年を控えた平成13年の9月でございます。

3年後には彩の国まごころ国体の開催、そして、市民の念願であったつくばエクスプレスの早期開業を目指していた時期で、まさにこの八潮市が未来に向け新たなステージに踏み出そうとしていたところでございました。

平成16年に開催した、彩の国まごころ国体では、市民との協働が第一と考え、全国から訪れる選手の皆様を、各町会・自治会が中心となって組織した民泊協力会でもてなしすることといたしました。

この経験は、地域コミュニティの醸成、そして地域スポーツの振興など本市のまちづくりの確実に生かされていると考えております。

平成17年8月には、市民の長年の悲願でありましたつくばエクスプレスの開業を迎えることができました。

さらに、新しい「八潮の顔」として駅周辺のまちづくりの推進にあたりましては、産業廃棄物の処理問題などさまざまな障壁に直面いたしました。

しかし、関係者の皆様のご尽力により、着々と調和のとれた街並みが形成されつつあり、八潮駅の利用者も順調にその数を伸ばしております。

私が「まちづくり」を進めてきた経験を踏まえて申し上げますと、誰もが安全・安心に暮らせるまちづくりを進めるには、行政だけでなく、関係する市民の皆様のご理解とご協力が不可欠なものであります。

しかしながら、時として、市民の皆様のご理解を得られない、厳しい、苦しい選択であっても、自治体のトップとして、50年後、100年後の将来を見据えた「決断」が重要であることを痛感いたしました。

現在、八潮市は、まだまだ発展半ばですが、ここまで、まちづくりが進展してまいりましたのも、市民の皆様のご協力によるものと心から感謝しております。

今後は、八潮市のさらなる躍進を目指して、新市長にその任を担っていただくこととなります。

ここに改めて、皆様からのご支援、ご協力に対し、お礼を申し上げますとともに、八潮市のますますの発展と皆様方のご健勝をご祈念申し上げます。私の退任のあいさつとさせていただきます。

市政の執行状況

平成25年第3回市議会定例会が7月24日から8月12日まで開催され、市長が開会初日に前定例会以降の市政執行の概要について報告しました。その内容を「市民が育む 品格と活力のあるまち やしお」の実現を目指す、市基本構想の6本の柱に分類してお知らせします。

1 かいてき

都市の形成

▼6月25日、古新田幹線都市下水路築造工事関連の施工監理および家屋事前調査の業務委託を2件発注。

▼6月25日、公共下水道の管きよ築造工事を1件、実施設計業務委託を3件発注。

▼6月25日から7月23日までの間、市民生活における道路環境向上のため、道路関係業務委託を4件発注。

▼6月28日、首都圏新都市鉄道株式会社に関係市区と共に、つくばエクスプレスの東京駅延伸について要望書を提出。

▼7月8日から23日までの間、効果的な内水排除を図るため、水路関係業務委託を3件発注。

▼6月末における有収水量は、249万4277立方メートルで、前年同期と比較し、3606立方メートルの増加。

▼水道料金の調定額は、4億6463万円で、前年同期と比較し、ほぼ同額。

▼6月25日から7月9日の間に浄配水場の修繕を2件発注。

▼7月9日に配水管工事の設計業務委託を1件、7月23日に配水管工事を1件発注。

2 やすらぎ

心やすらぐ安全な生活環境の形成

に配水管工事を1件発注。

▼6月26日、埼玉県東南部地域放射線対策協議会で、本市が負担した平成23年度および24年度分の放射線対策費用から、放射線対策のための交付税などを除いた額、5418万2037円を東京電力株式会社に請求。

▼7月8日、外国人に対する住民基本台帳ネットワークシステムの運用開始に伴い、対象者2350人に、住民票コードを付番し、通知書を発送。

▼7月9日、「綾瀬川の増水期における水質・生物調査」を実施。

▼7月10日、東武バスセントラル株式会社と、バス車両による被災者などの避難輸送、災害対策に従事する者の移送などを目的とした協定を締結。

▼7月15日から24日までの夏の交通事故防止運動期間中、交通安全を普及啓発。

▼5月から6月までの火災件数は1件で、前年同期と比較し、5件の減少。また、救急出場件数は591件で、前年同期

3 ふれあい

明るく生きがいにみちた社会の形成

と比較し、43件の増加。

▼7月4日、第3回草加市及び八潮市消防広域化協議会を開催。

▼6月16日、フレスポ八潮で、特定健診およびがん検診の受診率の向上を図るため、PR活動を実施。

▼7月3日、八潮市町会自治会連合会および公益社団法人埼玉県宅地建物取引業協会埼玉東支部と、町会・自治会への加入促進に関する協定を締結。

4 ちから

活気あふれる産業の形成

ビ・ラジオ体操指導者の西川佳克さんによるラジオ体操講習会を開催。

▼7月20日、「夏野菜旬採り合戦」が開催され、18家族、51人が夏野菜の収穫を体験。

▼住宅改修資金補助金制度について、補助率の見直しを行い、7月22日から申請受付を開始。

▼6月から、市内老人クラブを対象に、消費生活相談員が老人福祉センター「寿楽荘」などに出向き、悪質商法の被害に遭わないための講演会を開催。

▼7月20日、「夏野菜旬採り合戦」が開催され、18家族、51人が夏野菜の収穫を体験。

▼住宅改修資金補助金制度について、補助率の見直しを行い、7月22日から申請受付を開始。

▼6月から、市内老人クラブを対象に、消費生活相談員が老人福祉センター「寿楽荘」などに出向き、悪質商法の被害に遭わないための講演会を開催。

▼7月21日、オーストラリアのケアンズに中学生18人を派遣するための結団式を実施。

▼6月22日、体験講座「布ぞうりづくり」を開催。

▼7月6日、八條図書館で、図書館施設を案内しながら本の配置や検索の方法を紹介する「図書館ツアー」を開催。

▼7月6日から、市内小学校で、八潮市子ども週末活動推進事業「やしお子ども土曜広場」を開設。



やしお子ども土曜広場の様子(水風船で遊ぶ)

図書館施設を案内しながら本の配置や検索の方法を紹介する「図書館ツアー」を開催。

▼7月6日から、市内小学校で、八潮市子ども週末活動推進事業「やしお子ども土曜広場」を開設。

▼7月7日、鶴ヶ曾根運動広場で、「第18回八潮市スポーツ少年団フェスティバル」を開催。

▼7月7日、14日および21日に、八條公民館で、「子どもエアロビクスダンス」を開催。

▼7月9日、小学校高木伐採及び剪定業務委託を発注。

▼7月10日から31日までの間、夏季企画展「少年マンガ雑誌でたどる戦後の子どもたち」を開催。

▼4月に開設した「DV相談支援室」において、7月19日現在で、86件の相談を実施。

6 すいしん

市民に開かれた計画的な行政推進体制の形成

▼市のPR効果を高めるため、記者会見用のバックボードを製作。

▼平成25年度職員採用試験を実施するため、7月5日から募集案内を開始。

▼企画経営課 ☎8855



町会・自治会加入促進協定

5 はぐくみ

明日の八潮を担う人づくり環境の形成

▼6月21日、オーストラリアのケアンズに中学生18人を派遣するための結団式を実施。

▼7月6日、八條図書館で、図書館施設を案内しながら本の配置や検索の方法を紹介する「図書館ツアー」を開催。